

年中さんが「季節の製作」の時間に作った「凧」を揚げるために「城山公園」へ！

〈2/17・2/19〉

～交通ルールを守り、2人1組で手をつなぎ、きちんと歩くことができました。凧も高く上がり、本当に嬉しそうでした。～

年中組では2月17日(水)に「あさがお組」が、19日(金)に「ひまわり組」が、「凧揚げ」をするために園の近くにある「城山公園」に行ってきました。10時15分頃に園舎南側にあるテラスに集合し、整列した後出発しました。2人1組で手をつなぎ、道路の右側をきちんと並んで歩きます。車が通る道なので、前を向いてしっかりと歩かなければ危険です。歩道橋前の道路を横断するときは、きちんと手を挙げて渡ることができました。交通ルールを身につけさせるためには、小さいときからの訓練はとても大切です。

園の北側にある歩道橋を渡り、真岡小学校前の坂を少し上り公園に到着しました。整列した後、先生から「各クラス男女1列に並んで凧揚げを行うこと、揚げた凧の糸が絡まないように間隔を開けること、終わったら糸を巻き取ること。」などのお話がありました。

いよいよ「凧揚げ」の始まりです。子ども達の持っている「凧」は、2月に行った「季節の製作」で作ったものです。凧の表部分に自分の好きな絵をクレヨンで描きました。凧がビニールなので書きづらそうでしたが、先生方に手伝ってもらい、「お家の人の似顔絵」や「キャラクター物」を上手に描くことができました。



「あさがお組」の様子です。晴天の中、公園に着くと、子ども達の顔も「上手く揚がるかな？」と不安そうな顔をしています。愛梨先生が「きっと高く上がるから、しっかりと走りましょう。ハイ、ピー！」という笛の音とともに、子ども達が一斉に走り出しました。揚がるかどうか心配でしたが、キャラクターで彩られた多くの凧が青空へと舞い上がっていきます。子ども達も嬉しそうに笑顔で走っています。大成功です。これも先生と子ども達が協力してよく揚がるように、バランスを上手くにとって凧の中心に糸をつけることができたからだと感じました。しかし、初めのうちは穏やかだった天気なのですが、少し経つと「強い風」が吹いてきました。

子ども達にとっては、風を上手く捕らえることができず「少し可哀想な凧あげ」大会となってしまいました。



19日(金)の「ひまわり組」は絶好の凧あげ日和となりました。「あさがお組」では強風で苦労したのですが、多くの子が空高く凧を上げることができました。青空の下、子ども達の笑顔と歓声が印象的な園外保育となりました。クラスごとに実施したため、公園を広く使うことができ、糸が絡まることなくスムーズに「凧揚げ」を行うことができました。30分程度でしたが、楽しい時間を過ごし帰園しました。帰りも「行きと同じように2人1組で手をつなぎ、しっかりと決まりを守って歩く」ことができました。



[写真](1・2・5段目)「あさがお組」の様子。強い風が吹き、少し大変そうでした。(3・4・6段目)「ひまわり組」の様子。楽しく「凧揚げ」をしている様子が分かりますね。「グニャグニャ凧」が、こんなに高く揚がるとは思いませんでした。高く揚がったので、子ども達は本当に嬉しそうでした。お家の方の絵もよく描けていました！